

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム高須

目標達成計画

作成日: 令和 元年 11月 29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	現在のホーム独自の介護理念が作成されてから5年となることから見直しを行いたい。	スタッフがいつ聞かれても答えることが出来るような簡潔で想いの詰まった理念を創る。	新年度よりスタッフ全員が意見を出し合い、話し合いと練り合わせをして簡潔で明瞭なホームの介護理念を創設する。	6ヶ月
2	9	本人の希望や将来の意向など普段の関わりの中から汲み取ることが出来るようになる。	認知症になってもその人らしい暮らしに少しでも近づけることが出来るマネジメントが行える。	普段の会話の中からその方の希望や心づもりを汲み取ることができ、少しでも実現できるように努める。ACPIについて勉強する機会を持つ。	12ヶ月
3	13	災害時の備蓄品について法人一括で管理されているがホームから離れた場所にあるためホーム内での備蓄品の確保が必要である。	災害時に必要となる非常食等の備蓄と臨時の調理などが可能となる器具や照明器具等をホーム内でも確保する。	長時間の停電等でも臨時で対応できる非常食と調理器具や照明器具をホームで準備・確保する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。